

産業・経済

● 地場産業の振興と観光との連携

有害鳥獣被害防止総合対策事業

1億855万円

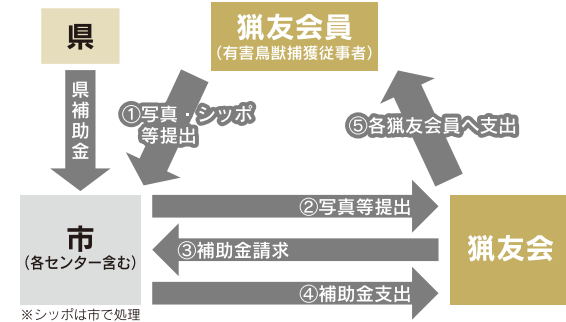
農林水産部 農林振興課

年々、深刻化するイノシシやツシマジカによる農林産物への被害抑制のため、捕獲に対し1頭当たり1万円の補助を行うとともに、居住区域内安全対策事業、農林産物の被害対策事業を実施します。

【主な経費】

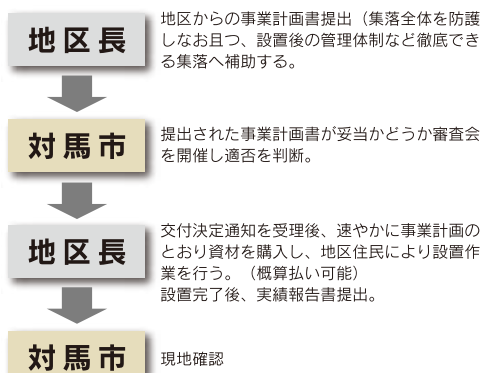
- イノシシ捕獲補助金・・・・・・・・・・6,000万円
- 鳥獣被害防止施設整備等事業補助金
 - ・居住区域安全対策事業・・・・・・・・1,080万円
 - ・農林業作物等被害対策事業・・・・・・1,500万円
- ツシマジカ捕獲補助金・・・・・・・・・・2,000万円

《捕獲補助金（イノシシ、ツシマジカ）事業フロー》

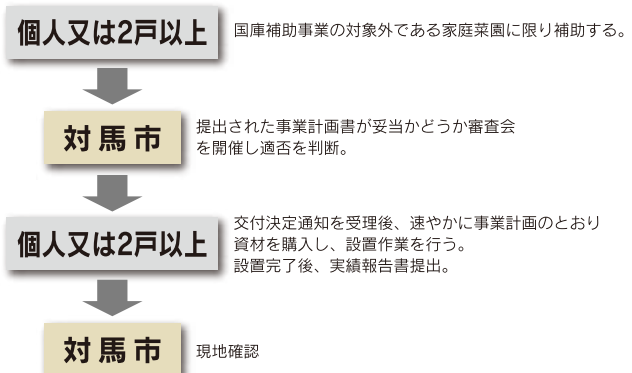


《鳥獣被害防止施設整備等事業フロー図》

・ 住居区域内の安全対策のために設置する侵入防止柵等の原材料費



・ 家庭菜園等を対象とした農林作物等被害対策のために設置する侵入防止柵等の原材料費



有害鳥獣皮革製品化推進事業

169万円

農林水産部 農林振興課

有害鳥獣であるツシマジカ、イノシシの肉や皮等を有効活用し、対馬の新たな産業化となるよう取り組みます。

【主な経費】

- 皮採取及び鞣し作業等手数料・・・・・・・・84万円

新規就農総合支援事業

1,725万円

農林水産部 農林振興課

就農希望者や経営発展を目指す農業者等のレベルを向上させ、今後の地域農業のリーダーとなる人材を育成します。

【主な経費】

- 青年就農給付金・・・・・・・・・・1,725万円

肉用牛飼育対策事業

3,062万円

農林水産部 農林振興課

後継者不足や機械化の流れのなかで、生産者及び飼養頭数共に減少の一途をたどっている畜産業において、家畜市場の再開と畜産業の再興を目的として平成26年度における繁殖牛頭数を現在から倍増させるための施策を展開します。

【主な経費】

- 肉用牛出荷導入輸送費補助金・・・・・・・・135万円

- 家畜導入事業・・・・・・・・・・350万円
- 家畜導入事業資金供給事業補助金・・・・552万円
- 繁殖牛受精事業補助金・・・・・・・・244万円
- 肉用牛受胎率向上対策補助金・・・・・・30万円
- 肉用牛多頭飼育経営促進事業補助金・・・・500万円
- 肉用牛多頭飼育施設整備事業補助金・・・・143万円
- 肉用牛増頭実証事業補助金・・・・・・・・42万円

輸送コスト助成事業

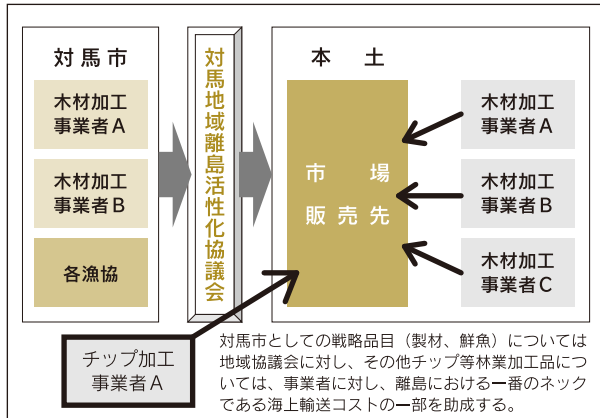
1億1,625万円

農林水産部 農林振興課・水産振興課

農林産物、木材加工品及び鮮魚・活魚の輸送コストの一部を助成することにより、農林漁業従事者の生産意欲の向上、所得の向上を図ります。

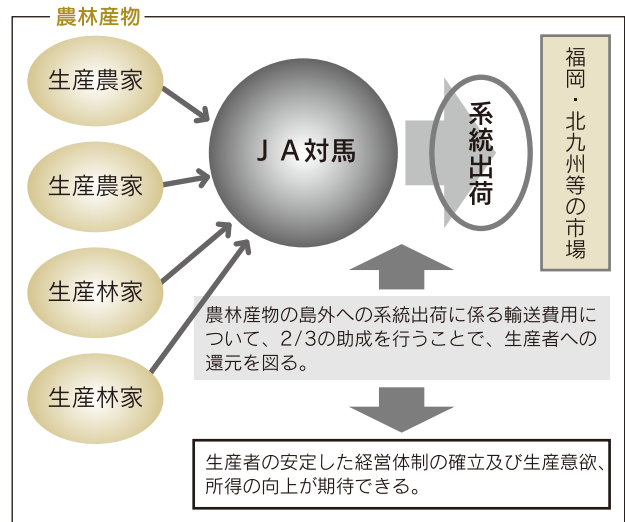
【主な経費】

- 野菜共同出荷奨励事業補助金・・・350万円
- 木材加工品輸送コスト助成事業補助金・・・1,275万円
- 活魚・鮮魚輸送コスト助成事業補助金・・・1億円



事業効果

本事業により一定の輸送コストを助成することで、対馬の主要な1次産業のひとつである林業及び水産業において本土事業者とある程度価格面で同じスタートラインに立つことが出来、これまで以上に生産量が増加することが予想される。また、林業部門において、加工材の生産増加は、森林事業者や森林所有者の森林整備（利用間伐）に直結する生態系も維持できることが期待される。



森林整備地域活動支援対策事業

2,186万円

農林水産部 農林振興課

森林の有する国土の保全、水源のかん養、地球温暖化の防止等の多面的機能が十分に発揮されるよう、適切な森林の整備を図る森林所有者に対し交付金を交付します。

【主な経費】

- 森林整備地域活動支援交付金・・・2,000万円



市有林整備事業

1,680万円

農林水産部 農林振興課

森林の有する国土の保全、水源のかん養、地球温暖化の防止等の多面的機能が十分に発揮できるよう、市有林の伐期に向けた適正な施業（間伐）により優良木への転換を図ります。

【主な経費】

- 森林整備加速化・林業再生事業委託料・・・1,680万円

対馬しいたけ再生プラン事業

4,428万円

農林水産部 農林振興課

“対馬しいたけ再生プラン”に基づき、生産量増加に向けた生産団地の整備や品質向上に向けた機械等の整備及び生産技術向上に向けた各種施策を実施します。

【主な経費】

- 品質向上基盤施設導入事業補助金・・・1,638万円
- 対馬しいたけ需用拡大支援事業補助金・・・195万円
- しいたけ生産推進補助金・・・2,500万円

農作物適地実証事業

165万円

上県地域活性化センター 地域支援課

農家の所得向上のため、試験農場においてその土壌分析及び土壌改良、試験作物の栽培・収穫・販売を行い、収集したデータを分析・研究し、対馬に適した高効率・高収穫・高品質の農業を目指します。

【主な経費】

- 試験農場費用・・・55万円
- アドバイザー、データ分析、研究費用・・・110万円

環境・生態系保全活動支援事業

481万円

農林水産部 水産振興課

漁業者が活動組織を作り、藻場の機能維持・回復を図るために保全活動を支援します。

【主な経費】

- 環境・生態系保全活動支援交付金・・・457万円

活動の概要

● 地球環境保全 ●



漂流漂着物処理



藻場の保全

● 国民の生命・財産の保全 ●



海難救助



国境監視

● 商業集積の高度化・魅力向上

しま共通地域通貨発行事業

2億209万円

観光物産推進本部

島外者を対象に長崎県内のしま市町の加盟店（対馬島内では約160店舗）で利用できる「しまとく通貨」を販売し、離島での消費拡大を図ります。

【主な経費】

- しま共通地域通貨事業謝礼・・・200万円
- しま共通地域通貨発行事業委託料・・・1億9,903万円

対馬産物消費拡大推進事業

675万円

農林水産部 水産振興課

あなご、アカムツ、マグロなど島外では高価に取引が行われている魚や旬な農産物を市民にPRし、島内消費を推進すると共に「しまとく通貨」を有効的に活用した観光客の誘発も行うため、対馬食通祭を3ヶ月間開催します。

【主な経費】

- 地産地消推進事業費補助金・・・675万円



平成24年度実施 対馬西あなご祭り

メディアを活用した対馬ブランド化事業

240万円

観光物産推進本部

数量が揃わず大々的にPRすることができない対馬ならではの商品を、対馬とんちゃん部隊のブランド力を生かしラジオショッピングで限定販売することにより、商品の付加価値を上げるとともに、対馬に関心を持ってもらい観光客の増加を図ります。

【主な経費】

- メディアを活用した対馬ブランド化事業委託料・・・240万円



商店街にぎわい創出支援事業

200万円

観光物産推進本部

地域コミュニティの担い手として地域住民の利便性を高めるために実施する事業及び商店街の魅力創出やにぎわいの溢れる商店街の振興を図り対馬の発展に寄与する事業について支援します。

【主な経費】

- 商店街にぎわい創出支援事業補助金・・・200万円

●U・Iターン等 定住化対策の促進

U・Iターン推進事業

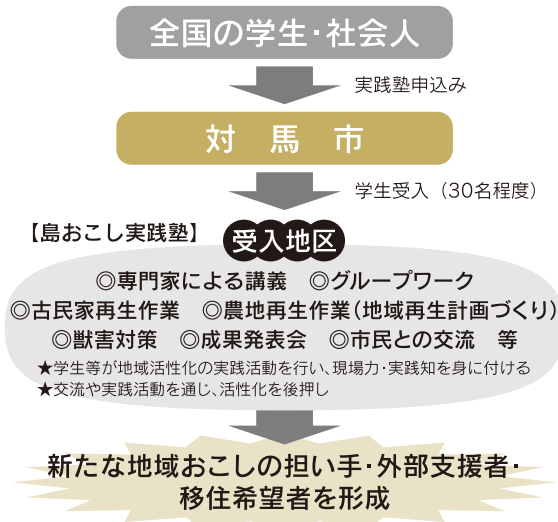
129万円

地域再生推進本部

地域おこしや産業振興の担い手を育成・確保するため、島暮らしや社会的起業に関心をもつ都市住民をターゲットに、島暮らしの魅力を伝えつつ、地域づくりや産業振興への理解を促進するために、「島おこし実践塾」の開催等、移住交流のきっかけづくりを行います。

【主な経費】

●島おこし実践塾関係経費・・・・・・・・・・129万円



平成24年度島おこし実践塾

21世紀の漁業担い手確保推進事業

2,303万円

農林水産部 水産振興課

漁業の担い手の減少や就業者の高齢化が進む状況を踏まえ、漁業生産の維持増大と漁業地域の活力向上を図るため、地域への定住が確実に漁業の担い手として活躍が期待できる者を公募、選考し、新規就業者の確保を行います。

【主な経費】

- 新規就業者指導料・・・・・・・・・・399万円
- 新規就業者指導用船借上料・・・・・・399万円
- 後継者対策事業補助金・・・・・・1,465万円

支援制度の概要

①就業者の受入体制づくり

漁業者による技術指導 (2年間)

②技術習得期間中の生活費等への支援

【研修期間中の生活費等の補助】

- 生活費 月15万円以内 最長2年 (県1/2・市1/2)
(※2親等以内の親族と生計を一にする場合は5万円)
- 保険料、漁具資材等 年5万円 最長2年 (県1/2・市1/2)

【漁船取得のための支援】

- 漁協の中古船取得費への補助 (県3/8・市1/8)
- 漁協は就業者へ漁船をリースし、就業者は使用料を支払い、リースが終了後、所有権が就業者へ移転します。



(例：1千万円の漁船の場合)

漁船 (1千万円)		
県375万円 補助3/8	市125万円 補助1/8	残り500万円を就業者が使用料を支払い。

リースが終了後、所有権が移転

新規就業者定着促進事業

75万円

農林水産部 水産振興課

漁業担い手確保推進事業の研修を終えた者に、就業の際準備金を助成します。

【主な経費】

- 新規就業者定着促進事業補助金・・・・75万円